

八色西瓜通信 No.4



～改良整枝栽培管理～

令和7年5月23日
八色西瓜生産組合指導部
JAみなみ魚沼園芸畜産課
南魚沼農業普及指導センター

【4月上旬から5月中旬の気象経過】

- 気温は、前年よりも低く推移
- 日照時間は、4月後半から増加し変動が少ない
- 降水量は、4月後半から周期的に変化

(表) 小出のアメダスの2025年・2024年・年平年値 (半旬ごとの値)

月	半旬	気温 (℃)			日照時間 (h)			降水量 (mm)		
		2025	2024	平年	2025	2024	平年	2025	2024	平年
4	第1	5.3	8.6	6	10	16	21.6	24	11	21.6
	第2	6.6	11.8	7.2	11.9	41	23.3	18.5	48	23.3
	第3	7.6	14.8	8.5	13.4	55.3	24.5	20	0	24.5
	第4	11.3	13.8	9.9	32.7	19.5	25.3	14	10	25.3
	第5	12	15.1	11.1	21.3	10.5	26.6	5	17.5	26.6
	第6	11.5	17.8	12.4	31.7	38	28.7	7	2	28.7
5	第1	13.1	15.7	13.8	26.1	50.8	30	15.5	1.5	30
	第2	14.1	14.2	14.9	25.9	18.1	29.4	33.5	18.5	29.4
	第3	15.8	16.9	15.6	31.5	35.8	29.1	3	35.5	29.1
	第4	18.6	17.5	16.6	18.1	31.5	30.5	16.5	12	30.5
	第5	///	17.2	17.6	///	39.9	31.7	///	1	31.7
	第6	///	17.8	18.5	///	26.9	38.1	///	50	38.1

※平年と比べ差が大きい値を着色

※気温は平年値±2℃以上、日照時間は平年比±20%以上、降水量は平年比50%以上の差

※苗の活着と気温の上昇とともに、5月中旬以降つるの伸長が早くなっています。作業遅れに注意しましょう！



活着後のかん水管理

根は土壤表面だけでなく、下層に誘導して発達を促し、高温乾燥に負けない株に仕上げましょう。

<土壤水分>

- 土壌表面は乾き気味でよい。
- 朝、マルチ内に水滴がつく程度がよい。
- × マルチ内に水滴がつかず、株元の葉が平らに開かず内向きに「つぼむ」場合は水不足
→チューブかん水しましょう。

<親づる摘芯の影響>

- ・親づるを摘芯すると、一時的に株が弱ります。
→チューブかん水し、回復を図りましょう。

※初回は、かん水チューブの上流から下流まで均等に水が出ているか、確認しましょう。



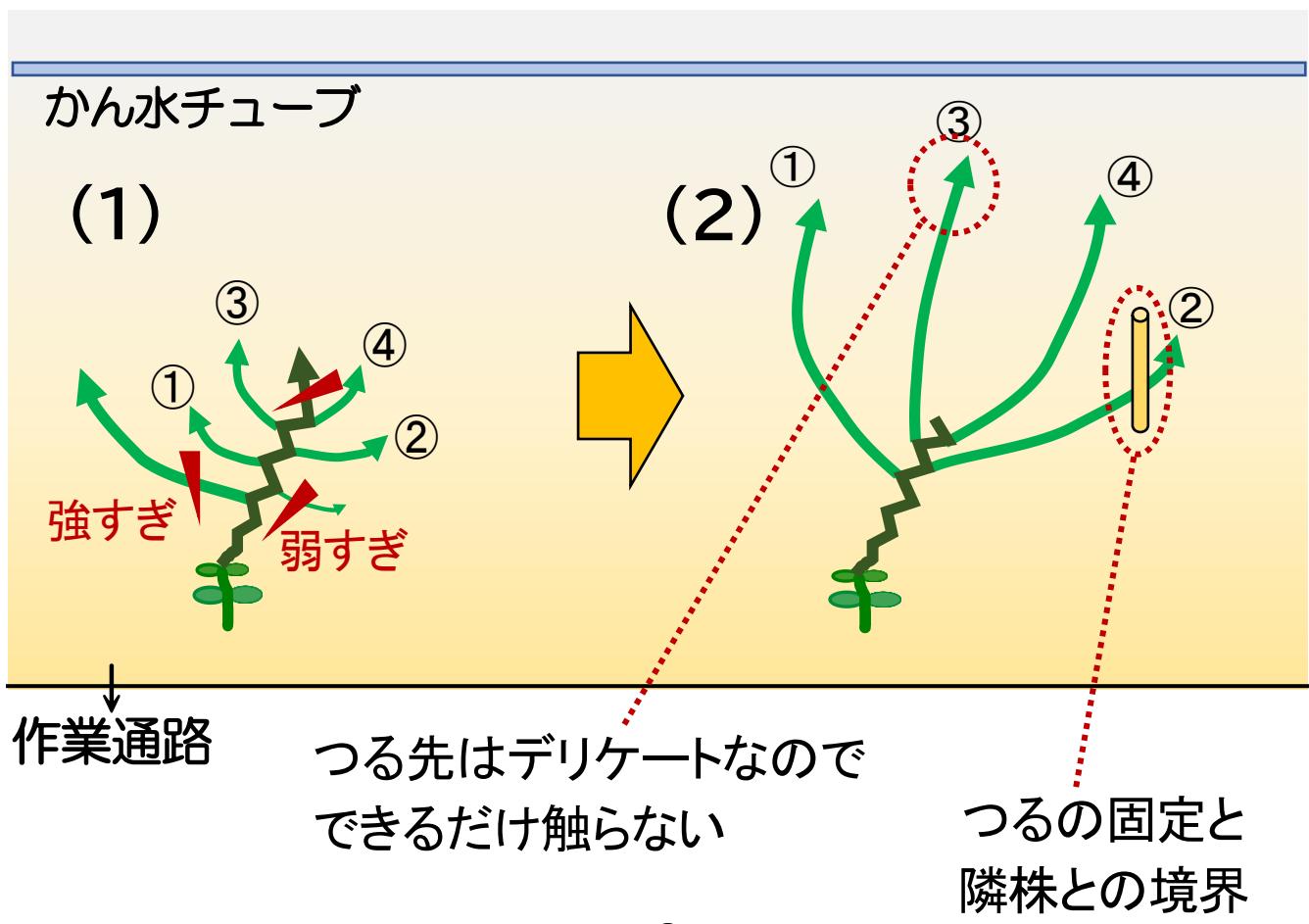
改良整枝栽培の子づる管理

(1) 子づる決定

- 生育の揃った子づるを4～5本確保したら、親づるを摘芯します。

(2) 子づるの方向づけ(子づる長 30～50 cm)

- 揃った子づるを一方方向に揃えます。
- つる長が100 cmを超えると隣のつると絡まるので注意しましょう。
- 棒(力ヤや割りばし)で、子づるの伸びる方向を誘導します。



(3) つる引き1回目(子づる 60~80 cm)

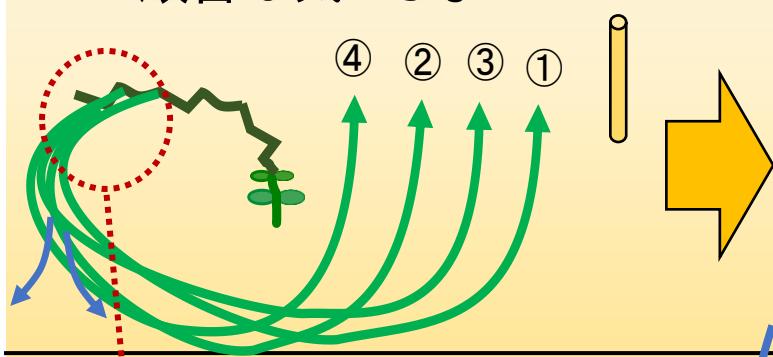
- ・繁茂しそうな株元の孫づる3~5節程度を除去します。
- ・長い子づるが外側にくるように、並び順を組み替え、つる先の位置を揃えます。

(4) つる引き2回目(子づる 100~120 cm)

- ・トンネルの端につる先が触れたらUターンさせ、つる先がトンネル中央にくるようにし、つる先を広げます。
- ・**主づる(子)**はトンネル中央方向へ、**遊びづる(孫)**は作業通路側へ伸ばします。

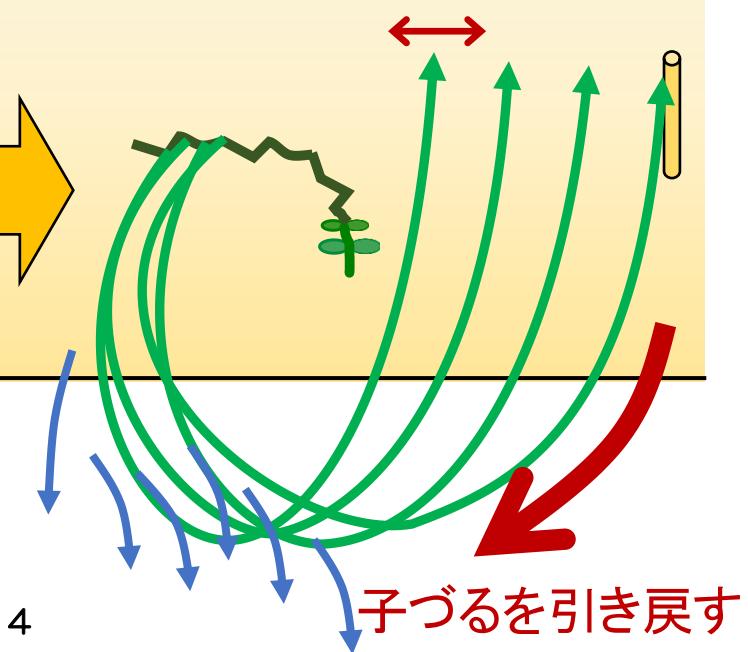
(3)

つる先が揃えばOK
順番は気にしない



(4)

つる同士の
間隔は 20 cm



株元の孫づるは除去
(子づるの株元3~5節分)



温度管理

- ・葉が大きく厚くなったら、トンネルの換気幅を大きくしても大丈夫です。
- ・生育状況(つるの発生状況や葉の形状)を見て、換気の時間や幅を調整しましょう。
- ・生育状況(つるの発生状況や葉の形状)を見て、換気の時間や幅を調整しましょう。

× 寒すぎ

- ・元葉が小
- ・切込みが極端に深い
- ・葉色が濃すぎる



× 暖かすぎ

- ・元葉が軟弱
- ・葉が広く厚みがない
- ・葉色が全般的に淡い

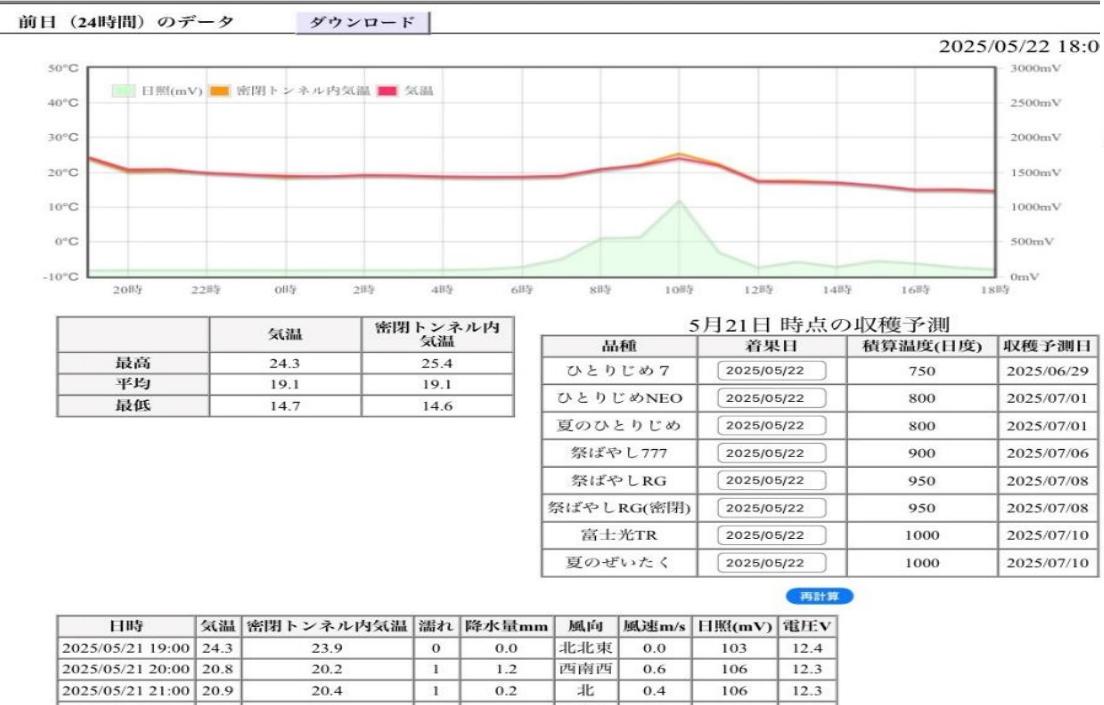


- ↓
- ・夕方の保温を早める
 - ・日中の換気幅を狭くする

- ↓
- ・夕方の保温開始を遅くする
 - ・朝の換気開始を早める
 - ・日中の換気幅を広げる

【気象観測データ配信中】(観測地：八色原)

<http://www.asuzac-pd.jp/crop/Yairosuica/>



【地域振興局よりお知らせ】

～新潟県産農林水産物PRロゴマークの使用について～

- ・新潟県産農林水産物のPRのため、県が制定したブランドキャッチコピー及びロゴマークです。
- ・SNSや名刺等で使用する場合は、届け出不要で使用可能です。

※個人の営利目的での使用は不可※



うまいに、まっすぐ。
新潟県

～山火事防止！ 野焼きはダメ！～

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで御連絡ください。

みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 関(和)・戸田 TEL:777-3180

南魚沼農業普及指導センター 野本

TEL:772-3337